

第4回市民館講座を開催しました（3月8日）

「いつか来る災害 みんなで考えよう」

第1部 地震対策について

西成区役所市民協働課よりお話をいただきました。

近い将来に予想されている地震がどのようなものなのか、どのような被害が想定されているのかのお話がありました。その上で、私達は地震が起こる前になにを準備しておく必要があるのか、実際に地震が起きたときの心構えなどのお話をいただきました。



とくに大きな地震の直後では公的な救援が望めない中で、備えを通じて自力で生き残ること（自助）、ご近所とのつながりを通じた助け合い（共助）が大切であることを学びました。



←備えあれば憂いなし。防災グッズをそろえておこう！

物干しと毛布を使った担架作り→



第2部 防災グッズを試してみよう

実際に、地震に備えて準備したい品物を展示し、少しでも事前にそろえておくことの大切さを確認しました。また、毛布と物干し竿を使った応急担架やツナ缶を使ったあかりの実演を通じて、自分ができるところの大切さを学びました。



ツナの缶詰を使った灯り作り（ケッコウ明るかったです。缶詰は後で食べました。）→

